

梁川ホームだより

●平成27年12月24日発行

No.
46

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 佐藤 正紀
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111(代) FAX 024(577)6115
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護
(ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
[梁川ホーム運営理念]
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

- 1.梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間との尊厳に根ざした介護を進めます。
- 2.梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

9/20

祝 敬 老 健康をお祝いいたしました



伊達市梁川総合支所長岡崎利浩様
よりご祝辞をいただきました。
五十沢水曜会の皆さんとの劇と歌で
笑いあり、わくわくする場面を楽し
ませていただきました。
ありがとうございました。

特集45「人間尊重の施設づくりに向けて

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

梁川ホームの

感染症対策と職員の衛生管理

絶対に持ち込まない、抜けない

特養の入所者としてホーム職員のインフルエンザ予防ワクチンの接種が全員完了しました。ケアハウスの入所者は年末までにワクチンを接種します。インフルエンザやノロウイルス流行時期、老人施設の集団感染が報道でとりあげられます。ホームの職員はこの時期に利用者の体調と、自分自身の健康管理で過敏になります。

一度と繰り返してはいけない過去

梁川ホームでは、9年前にインフルエンザを蔓延させてしまった過去があります。当時は面会規制や外部の防止策がありませんでした。ショートステイのご利用者からの発熱で、インフルエンザに罹っていることがわかり、たちまち広がってしまいました。お恥ずか

しい限りですが、何の手立てできず、この事態を保健所に報告。保健所専門職員が来園され指導していました。手荒い、清掃、消毒、汚物処理、ゾーニング（発症した人と同じ居室に集合させる）と細かな対応を習いました。次の年、今度はノロウイルスによる感染性胃腸炎を蔓延させてしまったのです。面会者からバナナを一房頂いたことがきっかけです。後ほど、その方が胃腸炎にかかり体調を崩していたことが判りました。バナナの表面にノロウイルスが付着しているのでしょう。その年も保健所職員が来園し指導いたしました。

食事が摂れません 体重も激減します

ホームのお年寄りは身体

の抵抗力が弱く様々な病気を抱えています。糖尿病、高血圧、腎臓病そして心臓や肺など、合併した病気を抱えており、何の手立てできず、この事態を保健所に報告。保健所専門職員が来園され指導していました。手荒い、清掃、消毒、汚物処理、ゾーニング（発症した人と同じ居室に集合させる）と細かな対応を習いました。次の年、今度はノロウイルスによる感染性胃腸炎を蔓延させてしまったのです。面会者からバナナを一房頂いたことがきっかけです。後ほど、その方が胃腸炎にかかり体調を崩していたことが判りました。バナナの表面にノロウイルスが付着しているのでしょう。その年も保健所職員が来園し指導いたしました。

老化により、痛みや発熱が遅れて身体にでてくることもあります。認知症の方はつらい症状をお話することができません。気づいたときは病状が悪化されてしまうことがあります。たとえその症状が治つても今までの病気が悪くなってしまったり、食事が食べられなくなり命に關わることが起きてしまいます。

また、ホームをご利用されているショートステイやデイサービスの方々で副作用のため、お医者様からインフルエンザワクチンを止められている人以外はできるだけ予防接種を受けてください。発病防止にもなり、もし罹ってしまっても、重い症化を防いでくれます。

更に、ご利用者、そして同居のご家族様がインフルエンザやノロウイルス、その他他の感染症に罹ってしまったたら、速やかに施設職員に病状を必ずお知らせ願います。感染症を予防するには多くの対策を必要とします。

職員がウイルスの運び屋になつてはいけない

職員への感染症対策は出



も重要で持ち込みをお断りすることもあります。抵抗力の落ちたお年寄りを守るには厳しい対応になってしまいます。家族やボランティアの方々は入館時に手洗い、マスク着用にご協力をお願いします。

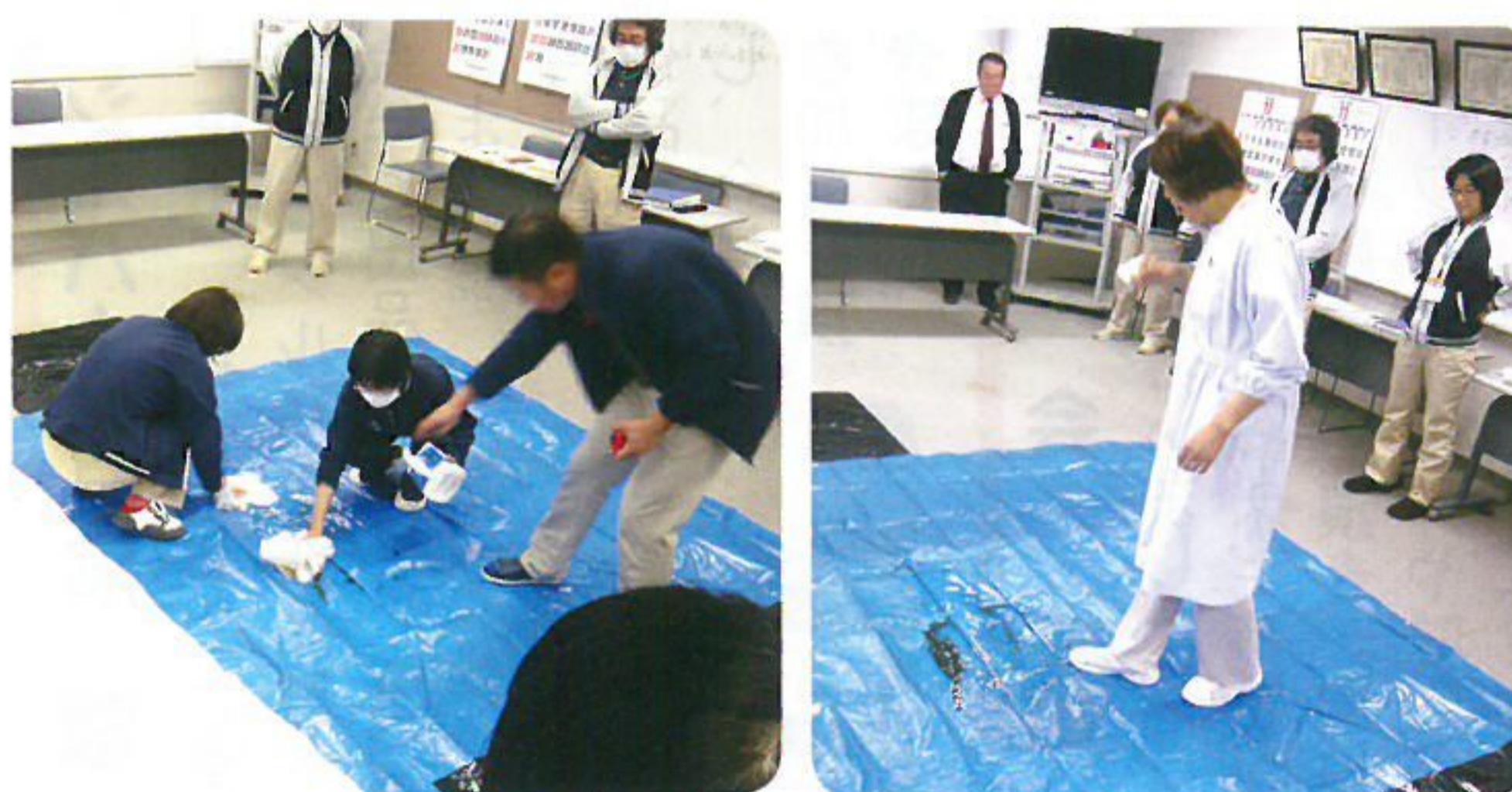
アの方々は入館時に手洗い、マスク着用にご協力をお願いします。

勤前自宅で体温を測定することから始まります。職員専用の出入り口では上着を脱ぎ、消毒用アルコールを上着にかけます。出勤前に身体に不調があるときは病院で診察してから出勤の有無を職場に伝えます。それでも職員自身が感染症に罹つてしまつたら職員は出勤できません。また、職員の家族が罹つてしまつた場合でも、梁川ホームのマニアルに沿つた対応で仕事をします。



梁川ホームの 感染症対策

介護士・看護師は一日に何回も徹底した手洗いをしています。利用者の間に手を介して感染が広がるためです。手洗い消毒は、食事の前後、排泄介助の後、医療機器の洗浄時などに行います。職員一人でも手を抜いてしまうと、感染の危険がでてしまいます。



感染症対策の基本は徹底した清掃と職員の正しい手洗い、さらに適度な湿度です。

上着にかけます。出勤前に身体に不調があるときは病院で診察してから出勤の有無を職場に伝えます。それでも職員自身が感染症に罹つてしまつたら職員は出勤できません。また、職員の家族が罹つてしまつた場合でも、梁川ホームのマニアルに沿つた対応で仕事をします。

梁川ホームは全面床暖房です。靴底についているウ

**今年も猛威を奮う
インフルエンザや
ノロウイルス**



職員がウイルスを広げているかも知れない…、介助に入る前、介助後靴裏を消毒しています。

④ 足底バット



高熱や咳、喉や全身の痛みがでます。一方、ノロウイルスに罹つたら嘔吐や下痢ながら、ウイルスや食中毒の原因菌に抜群の効果を持つた除菌・消臭水です。専用加湿器で室内噴霧も安全に行えます。

導などの研修内容を的確に委員会のメンバーが事業所職員に伝えていきます。

イルスが乾燥して舞い上がり居室に移動してしまいます。

インフルエンザの症状の高熱や咳、喉や全身の痛みがでます。一方、ノロウイルスに罹つたら嘔吐や下痢の症状がでます。共通の治療は点滴で、身体に水分を流し食事は止めます。一週間食事を止めてしまって体重は激減してしまい、その後食事の再開をしても食事の喉の通りが悪くムセの症状がでて食事が摂れません。施設には、大きな課題があります。床暖房は乾燥を招き、加湿器を設置しても湿度が不足しています。毎年、必ず利用者の誰かが罹ってしまいます。それを蔓延させないためには、早くに病気に気づくこと、お年寄りお一人お一人の食事量や呼吸そして咳き込み、顔色、活気など日常の過ごし方で体調を判断することです。

「安心、安全、ゆとりの梁川ホーム」の理念に基づき感染症対策委員会は活動しています。

感染症委員会

在する病原性の微生物が、人の体内に侵入すること

引き起こす疾患です。高齢者施設における感染症の特徴は施設の外から目に見えない微生物（細菌、ウイルス、真菌）を持ち込み症状が出てしまうということです。

委員会では感染症の予防と発生時の対策及び食中毒の防止策を検討しています。

委員会メンバーは、すべ

ての事業所及び職種で構成されており、2ヶ月に一回会議を開催します。ただし、感染症に罹り利用者が発症した時は緊急開催します。

①全職員に正しい手洗いができるか、手洗いチエッカーを使い、手洗いの徹底を行います。手洗いのできない利用者はアルコール消毒をして清潔にします。

②ノロウイルス時の嘔吐物の処理研修、エプロンや手袋のつけ方、消毒剤（次亜塩酸ナトリウム溶液）の希釈濃度の作り方の指

手に触れても、口に入ってしまうても安全でありながら、ウイルスや食中毒の原因菌に抜群の効果を持つた除菌・消臭水です。専用加湿器で室内噴霧も安全に行えます。

③ ステリープロ

手に触れても、口に入ってしまうても安全でありながら、ウイルスや食中毒の原因菌に抜群の効果を持つた除菌・消臭水です。専用加湿器で室内噴霧も安全に行えます。

④ 足底バット

高熱や咳、喉や全身の痛みがでます。一方、ノロウイルスに罹つたら嘔吐や下痢の症状がでます。共通の治療は点滴で、身体に水分を流し食事は止めます。一週間食事を止めてしまって体重は激減してしまい、その後食事の再開をしても食事の喉の通りが悪くムセの症状がでて食事が摂れません。施設には、大きな課題があります。床暖房は乾燥を招き、加湿器を設置しても湿度が不足しています。毎年、必ず利用者の誰かが罹ってしまいます。それを蔓延させないためには、早くに病気に気づくこと、お年寄りお一人お一人の食事量や呼吸そして咳き込み、顔色、活気など日常の過ごし方で体調を判断することです。

「安心、安全、ゆとりの梁川ホーム」の理念に基づき感染症対策委員会は活動しています。

ドコート 階のフード コートは一 昼食は一 いに買ひ 物を樂し まれてい ました。



イオンまで買ひ物に行つ てきました。

買い物ツアーリ



皆様顔を見合わせ喜んでいました。

特養梁川ホーム

11月の料理教室

月に2回、少人数に分けてあちこちで料理教師を開催します。11月20日は福島の郷土料理ひきないりを作りました。熱心に野菜を刻みながら自分の家ではこんな材料で作った等と話に花が咲きました。材料を炒めはじめるといい匂いが立ち込めて、皆様顔を見合わせ喜んでいました。

バスハイク

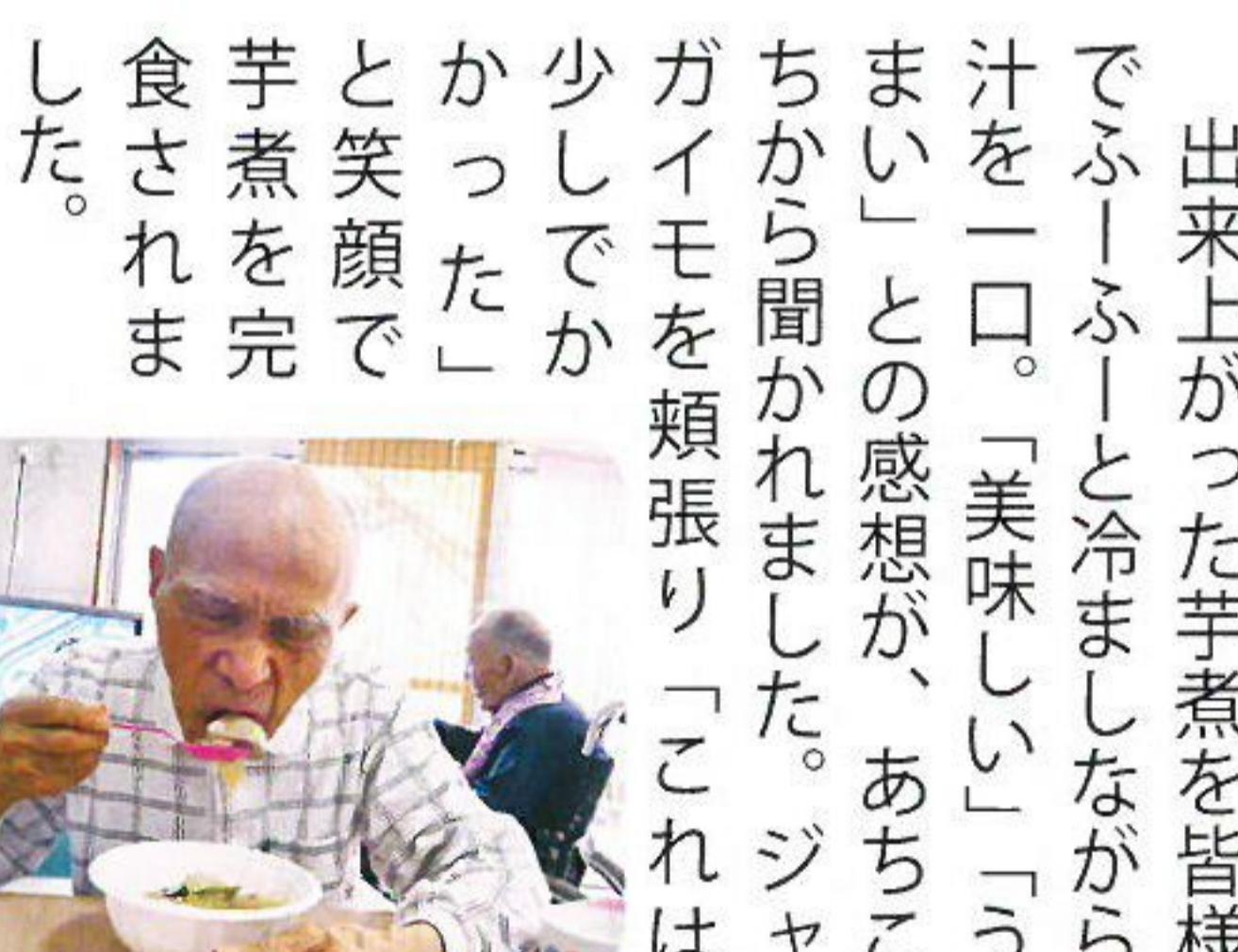
10月8日にバスハイクがあり、旧堀切邸とはま寿司へ行つてきました。



まずは旧堀切邸で足湯です。温かい温泉の足湯につかりながらとても楽しんできました。リラックスされていました。

昼食は、はま寿司へ。どのネタが良くて、新鮮な物が自分に合うかメニューを見て選んでいると、職員が「これはどうでしょう」と期間限定で旬の一品を持つてきました。

再度皿を一つ取り、味わいながらゆっくりと召し上がっていました。



出来上がった芋煮を皆様でふーふーと冷ましながら汁を一口。「美味しい」「うまい」との感想が、あちこちから聞かれました。ジャガイモを頬張り「これは、少しでかかった」と笑顔で芋煮を完食されました。

芋煮会を行いました。ジャガイモやネギ等を利用者様に切つて頂き、別にテーブルでは出汁や味噌の用意をしました。大きな鍋に切った野菜を入れ、煮えまるまで皆でお話を楽しみました。

芋煮会

今年は陶芸作品を出し、全員に参加賞を頂きました。



シルバー作品展



運動会



運動会を開催しました。赤組・白組に分かれ、玉入れや障害物競走で競いました。体操で少し休憩しました。その後はお待ちかねのパンやつを目指して、ホイップルが鳴りスタート。お目当てのおやつを口で取つたり、手で受け取る等、思い思いで楽しんだ様子でした。

9月より特養で始めた川名由美です。皆様が楽しく生活できる様に、健康管理に務めて行きたいと思います。宜しくお願ひ致します。



川名 由美

デイサービスより異動してきました。運営に慣れる様に頑張っています。宜しくお願い致します。



新人職員紹介

佐藤 照子

初めてまして。9月より特養で働いています。佐藤照子です。1日でも早く業務に慣れる様に頑張っていきたいと思います。宜しくお願い致します。



関 裕美子

一生懸命頑張りますので、皆様宜しくお願い致します。



横山恵美子

認知症型勤務で、デイサービス

ら、特養のほほえみ通り勤務に異動になりました。横山恵美子です。デイサービスから特養への異動で、今までとは違う大変さがあるとは思いますが、早く特養に慣れ皆様の御指導の基、頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。



デイサービスセンター



敬老会
今年もデイサー

ビスの敬老会では、ボランティアコスモスさんをお呼びしてお祝いしました。特に色々な物が出てくる箱や、ボールが消えるマジックには皆さん釘付けになつてご覧に

なつていました。最後には全員で「北国の春」を熱唱して盛り上りました。

描いたり、トランプをしたり、とても楽しい時間を過ごしました。

ンゴと一緒に煮て、ほんのり甘酸っぱくて美味しい芋きんとんの完成です♪

富野小学校児童慰問

11月5日に富野小学校の皆さんが慰問に来てくれました。子ども達の元気な歌声を聴いたり、一緒に絵を



I型 紅葉狩り

11月9日、10日、11日に高子沼方面へ紅葉狩りに出かけました。天気もよく、綺麗な紅葉が見ら



れて、楽しみにされていました。

II型では畑で採れたさつま芋を使って、芋きんとんを作りました。隠し味にリ

II型 お料理教室



デイサービス川柳 泣いて笑って五七五

秋ふかしどこで焼いたか
サンマの香り



運動会 いっぱい走って
三等賞

菊人形 秋空の下
ほほえんで

デイサービスを利用する利用者様から元気をもらい、毎日明るく頑張ります。



・新人職員紹介・
パート介助員
橘内まなみ

お客様に楽しく過ごして頂けるように頑張ります。



臨時介助員
佐藤 律子



看護師
渡辺 弘子

利用者の皆様が、元気で楽しいひと時を過ごされますよう努めて参ります。





入居者仲間が助け合いながら最も奥まった旧広瀬座まで歩くことが出来ました。



ケアハウス広瀬

福島市民家園に行つきました。



バスハイク



余暇に創作した作品を入居者のみなさんに出展していただき展示いたしました。

パネル写真・つるし雛・木目込み人形・千羽鶴・折り紙・祝儀袋入れ・ポーチ・手編みベスト・写経が展示されました。

写真の額は手作りです。額の枠には細い角材を加工して、さらに額の表面周辺にあるものは竹ひごで装飾、あるものは砂利の細かいものを貼り合わせて装飾しています。



作品展

二コ二コ喫茶



五十沢の佐藤様から頂きましたアン・ボ柿、急ぎしうえの棚につるさせてもらいました。



ボランティアさんが来園してくださいりテーブルを大勢で囲んでレクリエーション、飲み物を選んで、団らんです。毎月お越しいただくつくなさん、ありがとうございます。



今年のきゅうりは、収穫したので、上手くできるようになります。先人に教えを請い教わりたいと思います。



今年もきゅうり、枝豆・サツマイモ・とうもろこしを栽培しました。草取り、消毒、そして収穫をしてくださった関係者の皆さんに感謝していただきました。

収穫の秋





平成27年9月 講演会でお口のマッサージ

10月30日、梁川町で市の総合防災訓練が行われ、梁川寿センターでの福祉避難所開設・対応の流れを体験

総合防災訓練



認知症であるかもしれない…と機転の利いた対応をありがとうございます(^▽^)
—梁川郵便局にて—

今年度は12月で訪問終了させていただきます。今回の訪問を活かし来年度への活動に繋げて行きました。

サロンに参加されている方々の眩しい笑顔が印象的でした。

梁川地域包括支援センターでは、4月から各地域のサロンにお邪魔させて頂き、認知症予防・介護予防のお話しをさせていただきました。皆様の認知症予防に対する関心の高さを実感しました。

伊達市梁川地域包括支援センター

伊達市認知症見守り声かけ訓練

「安心して暮らせるまちづくり」

地域包括支援センターが参加した活動を報告します。

11月23日、市内5か所で

一斉に行われました。梁川

地区では医療機関や福祉施

設スタッフが高齢者役・サ

ポート役となり、川北・川

南の商店や金融機関を回り

ました。皆さん親切な声掛けや対応をして頂きました。

安心して歳をとつて行ける

町作りを目指し来年も企画

検討に参加して行きます。

しました。自然災害は突然やってきます。いざという時のために訓練に参加することは大切と実感しました。

伊達市梁川地域包括支援センター

・異動職員紹介・

8月15日付で居宅介護支援事業所より地域包括支援センターに異動となりました、奥山浩美です。今後ともよろしくお願ひ致します。

主任介護支援専門員
奥川 浩美主任介護支援専門員
横江 博子

皆様の生活をより良くサポートできるよう一生懸命お手伝いさせていただきます。よろしくお願い致します。

梁川ホーム居宅介護支援事業所
8月に特養施設から居宅介護支援事業所の生活相談員になりました、横江博子です。

臨時職員募集中!!

梁川ホームでは、下記の職員を募集しております。

介護職員

●ヘルパー2級、介護福祉士、初任者研修了者

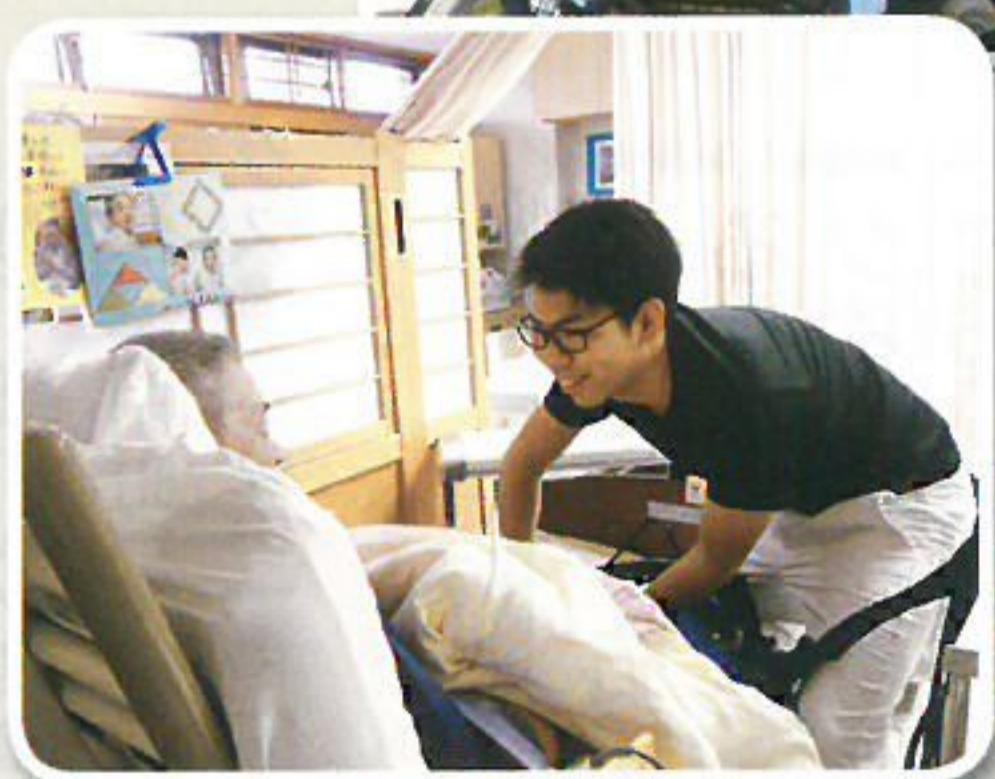
- ※働きながら資格取得を目指す方も歓迎します。
- ※出来れば交替勤務の可能な方



介護支援専門員

●介護支援専門員実務の出来る方

- 賃金・給与は経験年数に応じての支給(当法人規程による)
- 休日は週あたり2日
- 資格手当・通勤手当有
- 賞与年2回、有給休暇有、社会保険完備
- 正職員登用制度あり(年齢制限あり)



その他勤務条件

詳細につきましては、梁川ホーム・宍戸(電話 577-6111)までお問い合わせください。



認知症介護委員会

11月28日(土)に梁川ホーム認知症介護者教室を開催し、17組のご家族に参加していただきました。介護者教室で

社を取り巻く状況等についてお話をあつた後、プログラムに沿って会が進められました。

はじめに、介護者のためのアドバイス講座として居宅介護支援事業所より、アルツハイマー型認知症・レバー小体病・脳血管性認知症など三大認知症の原因、主な症状と、認知症を悪化させる要因(脱水・栄養不足・便秘・環境の変化など)について紹介しました。

次に、地域包括支援センターから認知症の相談窓口としてご家族が困った時には気軽にご利用いただきたいことをお伝えし、

グーパ一体操



認知症の予防のために日頃からできるグーパー体操を参加者全員で行いました。

続いて、特養・デイサービス・ケアハウスの職員による寸劇『食べたことを忘れてしまうおばあちゃん』を鑑賞していただきました。

最後に3つのグループに分かれ、それぞれのご家族からご自宅での介護の様子や困っていることなどを話してください、どのように介護をして行ったら良いかなど職員も同席して話し合いを行いました。

また、アンケートからは「有意義な話を伺いよかったです」「年に何度も今日のような計画を立てていただきたい」など、ありがたいご意見を頂戴しています。梁川ホーム認知症介護者教室は、初回の平成21年開催から

今年で7年目を迎え、これからも毎年開催します。より多くのご家族の皆様に参加していただけますよう努めてまいりますので、今後もよろしくお願ひいたします。

ボランティアの来園状況

(平成27年8月～平成27年11月)

▼梁川第三長寿会様(梁川町)：清掃作業(七月)

▼一條愛花様(梁川町)：サマーショートボランティア

▼梁川中学校一年生様(梁川町)：お年寄りとの触れ合

い

▼富野小学校児童様(梁川町)：お年寄りとの触れ合い

▼JAふれあいグループつくし会

ふれあいグループつくし会様(梁川町)：ケアハウスで吊るし

雛作り指導

■敬老会

▼ボランティアひろせ様(梁川町)：配膳・取り分け

▼五十沢水曜会様(梁川町)：歌謡ショード

▼デイサービス敬老週間

▼ボランティアコスモス様(梁川町)：歌謡・舞踊

■被岸供養

▼興國寺大方丈様・副住職様(梁川町)：物故者供養

■敬老会お祝い

●お志

●伊達市長様(伊達市)：

●伊達市消防団梁川支団第一分団様(梁川町)：

■定期

▼JAふれあいグループつくし会様(梁川町)：ボランティア喫茶

理髪▼梁川陶芸サポート会様(梁川町)：特養陶芸クラブ指導

部様(梁川町)：壁面装飾▼三浦理容店様(梁川町)：デイサービス利用者の理髪▼梁川俳句会様(梁川町)：毎月ケアハウスに俳句を掲示▼椎名正枝様(梁川町)：ケアハウスカラオケ指導▼耳

ス利用者の理髪▼梁川俳句会様(梁川町)：毎月ケアハウスに俳句を掲示▼椎名正枝様(梁川町)：毎月ケアハウスカラオケ指導▼耳

理容店様(梁川町)：特養利用者の話しあわせ

▼伊達方部退職公務員連盟女性部様(梁川町)：壁面装飾▼三浦理容店様(梁川町)：特養陶芸サポート会様(梁川町)：ボランティア喫茶

会様(梁川町)：ボランティア喫茶

正男様(保原町)：敬老会お祝い●斎藤賢司様(梁川町)：鉢植え●佐藤和人様(梁川町)：彼岸供養ご

お祝い●公益財団法人仁泉会梁川病院様(梁川町)：鉢植え●佐芳志●JA伊達みらい梁川総合支店様(梁川町)：梁川ふる里の秋祭りJA祭チヤリティ募金●

●斎藤ウメ子様(靈山町)：タオル等●石塚孝子様(梁川町)：タオル●秋葉とし子様(郡山市)：衣類●渋谷ヤエ様(梁川町)：紙才ムツ●八巻悦子様(梁川町)：紙オムツ他●秋葉金広様(梁川町)：紙オムツ類●飯桶ハツ子様

●渋谷ヤエ様(梁川町)：紙才ムツ●八巻悦子様(梁川町)：紙オムツ他●秋葉金広様(梁川町)：紙オムツ類●飯桶ハツ子様

感染症予防に使用するため、バスタオル・タオル・雑巾等を求めております。
ご協力よろしくお願い致します。